



### 第39回勝立地区公民館文化祭



コロナ禍の自粛を乗り越え、全力で学習成果を発表！

11月5・6日の2日間、勝立地区公民館文化祭が3年ぶりに開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のためバザーは見送り、サークルによる演芸発表と作品展示でにぎわいをみせました。演芸発表は初日の午前中だけに縮小し、コーラス、フラダンス、マジックや楽器の演奏などが披露されました。

3年ぶりの文化祭で学習成果を披露



陶芸や竹細工など力作が展示。

来場者は、軽やかな演奏や華やかな踊りに魅了され大きな拍手を送りました。作品展示では、竹細工、陶芸、写真などさまざまな作品が並びました。また、勝立地区で撮影された映画「向田理髪店」のパネル展示や地域住民参加の講座「勝立よかもん物語 ふるさとウオーキング」の動画上映も来館者の目を楽しませました。

### まなびの継続事業

### ～笑いで大牟田を盛り上げよう！～漫才ワークショップ

12月3日、勝立地区公民館で「笑いで大牟田を盛り上げよう！漫才ワークショップ」を開催しました。勝立地区出身の山田ドウさんとあべてつあきさんのコンビ「レモンティー」と映画「向田理髪店」に出演した「カイキンショウ」の2組が講師となり、漫才の基礎を指導しました。10代～80代の参加者28名は、抽選でコンビを結成



講師は福岡よしもとの2組の漫才コンビ

よしもとお笑い芸人の指導で漫才体験



年の差41歳のコンビ「カルパッチョ」  
明るい漫才で会場を沸かせました。

し、コンビ名・ボケ・ツッコミ担当を決めた後、台本を元にネタ作り、ネタ合わせを行いました。4つのグループに分かれてそれぞれのコンビがネタを披露し、各グループで選ばれた4組が「勝立M1グランプリ」で漫才に挑戦しました。漫才発表では練習以上の成果を発揮し、終始笑いの途切れることのない楽しいワークショップになりました。